

何を使う

機器 タブレット

ソフトウェア (アプリ)

一般的なカメラアプリ

(動画が撮影でき、指でなぞることでスロー再生ができるもの)



それをどう使う (それで何が出来る)

- ビーカーの横にタブレットを立て、実験開始と同時に録画を始める。
- 画角はビーカーが中心になるようにする。児童生徒の手元が写るようにする。
- 実験後の考察の場面で、動画を確認し振り返る。
- 気になる場面や繰り返し見たい場面は、指でなぞり、スロー再生で確認する。例えば、中和実験において、BTB 溶液が黄色から青色に変わる間、緑色になる瞬間が確認できる。

ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

中学校 理科「酸・アルカリとイオン」～中和実験

【 Before 】

- BTB 溶液を加えた塩酸に、水酸化ナトリウム水溶液を少しずつ滴下し、色の変化をワークシートに記録し、考察する。

【 After 】 **メリット**

- スロー再生で振り返ることで、酸とアルカリと混ぜることによる中和反応の様子を具体的に捉えることができる。
- 動画をモニターに投影することで、他グループの結果を共有するとともに、動画を一時停止することで、注目させたいポイントを示すことができる。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他	学習 場面	一 斉	個 別	協 働
	班に 1 台	○	○				○	○
授業実施時に必要な環境→				インターネット接続	1人1台端末			
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等			理科
	○	○			活用が想定される場面			実験・演示